

1、令和3年度第10期事業報告（令和3年8月1日～令和4年7月31日）

◎全体概況

「小出スキー場」、「見晴らしの湯こまみ」、「小出公園」、「特定非営利活動」の4つのセクションを通じて、年間を通じて多くの方が活用できるエリアとして一体的に管理を行えるよう事業を行ってまいりました。

小出スキー場の管理運営事業につきましては、3年目となるコロナ禍での運営となる中、新規も含めた学校授業の受け入れをはじめ、新潟県内のご家族連れをはじめとした多くの方からご来場いただきました。そして、新潟県をはじめとした、各種制度の活用や事業連携など、できる限りの運営を行いました。

見晴らしの湯こまみに関する事業については、入念な感染予防対策を継続し、安心して入浴できるような取り組みを行ったほか、老朽化する施設をトラブルなく営業できるよう、予防保全の考え方を進めたことで、トラブルによる休館をゼロとしたほか、スタッフ研修を積極的に行うことで、お客様の有事に柔軟に対応できるように進めました。

小出公園の管理では、1年目の委託業務の反省点を踏まえ、2年目の業務をスタートし、きれいな公園としてゆくことを念頭に置きながら、老木化、生育不良となっている桜の樹勢調査や確実な除草作業、芝生の管理を適切に行なってまいりました。また、公園内に繁茂する特定外来生物の駆除活動も、市民ボランティアの皆様から熱心に行っていただき、目視ではわからないほどに除去がなされました。

特定非営利活動については、スキー場・小出公園及び里山エリアである駒見山を活用し、SDGs（持続可能な目標）のもと、「教育」「健康づくり」「環境保全」のテーマで、幅広い世代にとって年間を通じて体験プログラムを提供できる場となるよう、活動を実施したことに加え、駒見山周辺を整備する有志の皆さんとのコミュニケーションを深め、連携に向けた意見交換も実施いたしました。

それぞれのセクションが自律した運営を行い、収支についても大きな成果を上げることができました。また、各セクションや様々な皆様との連携や参加による活動を行ったことで、令和3年10月に、新潟県環境賞地域づくり部門を受賞するなど、法人設立10年目に向けて様々な成果が出てまいりました。

この成果を活かし、今後のスキー場のあり方や必要とされるエリアとしての認識を常に持ち、様々な課題を解決できる力をつけ、今後につなげてゆく必要があると考えます。

◎小出スキー場の管理運営事業

（概要）今年度は、予定より5日遅れての営業開始となりましたが、豊富な積雪に恵まれ、終了予定日まで休まず営業ができました。また、コロナ禍という状況の中ではありましたが、従来からご利用いただいている学校団体に加え、新たな学校団体の受け入れも行うことができました。

多くの学校団体の受け入れに伴い、同一日の複数校受け入れを行ってゆ�ため、見晴らしの湯こまみとの連携による食事の提供やレンタル等の受け渡しを実現することで、1日あたりの学校団体の受け入れ数増加の実績もつくることができました。また、連携を継続させたことによつて、スキー場の玄関口としての認知度浸透するようになりました。

この他にも、新潟県スキー場協議会と連携したスキーの日花火の打ち上げ。市内3スキー場と共同で、子ども向けの3スキー場共通シーズン券の発行など新たな取り組みも行いました。

但し、課題も山積しており、草刈りや営業人員の慢性的な不足、大雪時の対応、各施設・駐車場等の収容力不足、老朽化する圧雪車や索道設備の一部保守終了などが挙げられていることに加え、昨今の電気料金的大幅値上げ、原油の高騰による、軽油・灯油の価格上昇など、課題は山積しております。

今後の「持続可能なスキー場」として、課題解決に向かって様々な関係機関との連携や、機械化を始めとする効率化のさらなる推進、市当局との交渉を今まで以上に行つてゆく必要があります。

○スキー場営業日数

12月29日（水）～3月6日（日） 計68日（昨年比5日減）
 ナイター営業 1月8日開始 計9日実施

○積雪の推移

・12/29（営業開始）110cm ・2/24 280cm（最高積雪） ・3/6 190cm（営業終了）

○入り込み人数

12月 850人 1月 9,950人 2月 6,580人 3月 735人 合計 18,115人（昨年比 95.2%）

○年度別入り込み数（人）

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R2年度	R3年度
12月	1870	3300	650	0	2800	450	1160	850人
1月	8810	12760	2720	6360	10640	10800	8120	9,950
2月	7220	6600	6760	9200	6950	6940	8580	6,580
3月	1920	780	970	1220	1480	940	1150	735
合計	19820	23440	11100	16780	21870	19130	19010	18,115
1日平均	320	335	227	323	303.8	285.5	260.4	266.3

○年度別営業日数

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R2年度	R3年度
12月	3日	11日	2日	0日	9日	2日	7日	3日
1月	27日	27日	12日	19日	31日	31日	31日	31日
2月	24日	25日	29日	28日	28日	28日	28日	28日
3月	8日	7日	6日	5日	4日	6日	7日	6日
日数合計	62日	70日	49日	52日	72日	67日	73日	68日

※平成31年度は以上少雪のため、省略としました。

○主な活動

日程	活動内容	活動実績
11月7日～	搬器付け等準備作業開始	
11月6・7日	イオンモール新潟でのブース出展	チケットの販売（1日券・温泉セット券） パンフレットの配布（スキー場・こまみ）
11月19日	ビートルズナイト2021	総合スキーセンターを活用したイベントの実施
12月18日	スタッフ雇入れ	スタッフオリエンテーション 救命救急等各種研修会の実施
12月19日	安全祈願祭	来賓（6名）・役員（11名）・見晴らしの湯こまみ 支配人・スキー場スタッフ
12月25日	営業開始予定日	積雪不足により延期 25・26日 自宅待機 27・28日 準備作業

12月29日	営業開始	ゲレンデのワイド化
1月8日	駐車場の拡充	・関係者用駐車場の設置 ・週末の混雑緩和
	ナイター営業開始	16:00~20:00
	ゲレンデラリー開催	毎週土日開催
	団体受け入れ開始	毎週末受け入れ(3団体) ・駒見スポーツ少年団 ・小千谷スキー学校 ・スペシャルオリンピックス
1月12日	学校授業受け入れ開始	首都圏:13校 県内:7校 市内:5校
	「スキーの日」花火打ち上げ	新潟県スキー場協議会主催 県内3箇所(上・中・下越)での同時打ち上げ
1月16日	新潟県スキーモニターツアー 「小千谷スキーツアー」実施	新潟県委託事業 小千谷市小学生対象 参加者27名 魚沼市観光協会主催 小千谷市教育委員会後援 小千谷SC協力
	スキーこどもの日	中学生以下無料 入り込み数:700名
	駐車場の一方通行化	混雑緩和のため看板を設置、HP等にて周知
1月23日	中止)新潟県スキーモニターツアー 「柏崎スキーツアー」企画	県内まん延防止措置により中止判断 新潟県委託事業 柏崎市小学生対象 柏崎市教育委員会後援
2月6日	新潟県スキーモニターツアー 「小千谷スノーボードツアー」実施	新潟県委託事業 小千谷市小学生対象 参加者17名 魚沼市観光協会共催 小千谷市教育委員会後援
2月12日	小出スキーカーニバル中止	県内まん延防止措置 主催団体による中止判断 花火のみ打ち上げ 入り込み数:700名
2月19日	たいまつ滑走の実施	小出スキー学校主催
2月20日	スキーこどもの日	中学生以下無料 入り込み数:300名 つきたてお餅のふるまい
3月5日	最終ナイター	ミニ花火打ち上げ
3月6日	営業最終日	つきたてお餅のふるまい
3月8日	片付け作業実施	~3月12日作業終了・冬季スタッフ雇用終了
5月4日	スキー場清掃活動	市民ボランティア39名(うち理事7名)

◎見晴らしの湯こまみに関する事業

コロナ禍3年目となる中、感染予防対策を行いながら営業を行ってまいりました。また、施設の老朽化によるトラブルの増加を受け、事前にトラブルに気がつけるよう日々の点検に力を入れ、トラブルによる営業休止はありませんでした。また、集客や満足度向上のために様々な企画も実施し、中でも毎月行っている変わり湯については、魚沼市特産のユリを活用したことで多くの反響をいただきました。

コロナ禍からの回復や上記の企画等も含め、今まで通りの清潔感のある施設を維持してきたこともあり、入館者数は徐々に回復してまいりました。今後、入館者の回復に対応できるよう営業時間についても協議を進めてゆくほか、オペレーションについても改善を図ってゆく必要があります。

<営業日数及び入館者数推移>

月/年度	令和元年度	令和2年度		入浴利用者 数対前年比	備考
	入浴利用者 数(人)	入浴利用者 数(人)	営業日 数(日)		
8月	5,531	3,228	27	58.36%	
9月	4,489	3,159	25	70.37%	
10月	4,510	3,747	27	83.08%	
11月	4,361	3,487	26	79.96%	
12月	4,779	2,711	22	56.73%	
1月	5,567	3,791	27	68.10%	R2 一都三県からの来訪者規制、 その後、追加 7 府県からの来訪者規制
2月	4,468	3,793	24	84.89%	
3月	0	3,726	25	3726%	R1 濾過器修繕工事による休館10日 とCOVID-19による休館21日
4月	0	3,542	26	3542%	R1 COVID-19による全日休館
5月	443	3,448	27	778.33%	R1 5/20営業開始(時間短縮)
6月	2,114	3,033	25	143.47%	
7月	3,140	3,465	27	110.35%	
計	39,402	41,130	308	104.39%	

○集客のための企画の実施について

日付	活動内容	活動実績
8月～(毎月 開催)	こまみ変わり湯(3日間)	<ul style="list-style-type: none"> 各地域の農産物等を活用した変わり湯 アロマでの空間づくり 内容に合わせた物産品の販売 投票形式でのお客様評価と評価結果の掲示
10月1日～	廊下のライトアップ	施設内の魅力向上のための企画
10月31日	ハロウィンイベント	利用者(子ども)17名へ配布
11月7～8日	イベントでのブース出展	スキー場との連携 イオンモール新潟にてパンフレットの配布
11月25日	クリスマスリースの販売	スタッフ手作りリースの販売
12月25日	スキー場との連携営業	<ul style="list-style-type: none"> リフト券販売・レンタル引き渡し対応 駐車場の共有・窓口対応・トイレの利用
1月30日～	スキー場利用団体の施設受け入れ	市外スポーツ団体 研修室を拠点としてスキー場で活動 延べ139名受け入れ(計9回)

7月15日	朝どれ野菜の販売	こまみで採れた新鮮野菜の販売
-------	----------	----------------

○会議・研修等の実施

日付	活動内容	活動実績
8月～（毎月実施）	担当者ミーティング	観光課担当者とのミーティング（計12回）
12月～（毎月実施）	こまみ意見交換会	スタッフ全体での意見交換（計8回）
4月～（毎月実施）	フロント会議	意見交換、ケーススタディ研修等（計5回）
5月18日	安全教育研修	スタッフによる危険予知訓練
5月25日 6月8日	嘔吐物処理研修	感染症予防のための安全研修（計2回）

◎小出スキー場に関連する施設の事業

○小出公園に関する事業

前年度に引き続き、委託業務を受託し管理運営を行いました。前年度明確となった課題点を踏まえ、除草が必要な箇所の明確化と、芝生等の育成が必要な場所の把握からはじめ、より公園としての

令和3年春より魚沼市より業務委託を受け、管理運営を開始しました。前年度の実績がない中での手探りの運営となりましたが、まずは利用者が気持ちよく利用できるよう、公園を清潔に保つことに力を入れ、また、利用者や近隣住民の方々、ボランティアの方々などと積極的にコミュニケーションを取りながら、運営を行ってまいりました。

また、魚沼市担当課と密な連絡・調整を行いながら、今まで行われていなかった、条例に基づく公園利用のルールの明確化、案内看板の設置、感染予防対策ガイドラインの策定など、安心安全な運営を心がけました。

しかしながら、清潔な公園としてしっかりとした運営を行ってゆくためには、作業面積に対する明らかな人員不足、いたる所の園路や樹木など公園施設の損傷や劣化が多数確認でき、現状の業務ボリュームでは対応が困難であることが今年度の業務で明確となりました。

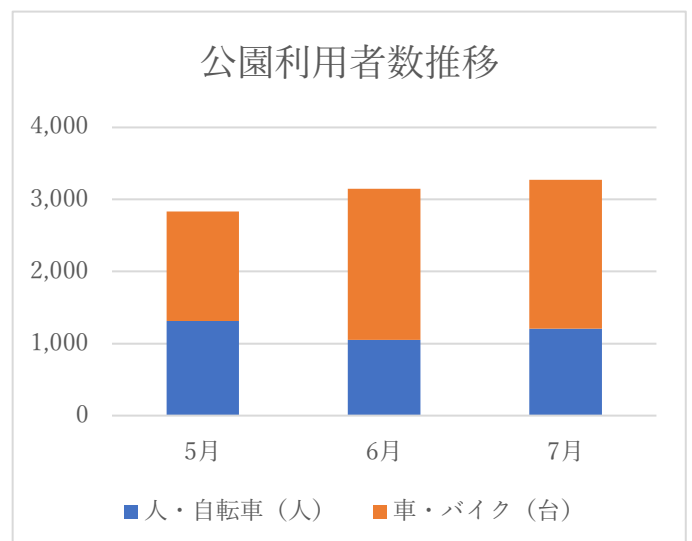
ただ、芝生の様子や景観、様々な植生を考えると可能性を持っているフィールドともいえ、今年度の実績をもとに、今年度の損失分の折衝と来年度に向けての提案を行い、より利用者が快適に過ごすことのできる公園としてゆく必要があります。様々な世代の方が四季を通じて活用できる魅力ある都市公園として、運営を行ってゆきたいと考えます。

・来園者数推移

公園5箇所の出入口にセンサーを設置し、利用者状況をカウント

月	人・自転車 (人)	車・バイク (台)
5月	1,314	1,518
6月	1,050	2,100
7月	1,206	2,066

※過去、目視によるデータのため、比較対象外



<開園日数及び入場者数推移>

月/年度	令和3年度			備考
	入場者数(人)	入場者数(車)	開園日数(日)	
4月				4/26より開園準備開始
5月	1,761	2,290	31	令和3年度5/1開園
6月	1,341	2,683	30	
7月	1,502	2,642	31	
計	4,604	7,615	92	

○会議・研修・イベント等の実施

開催日	イベント名	イベント内容
4月20日	公園視察	国営公園、都市公園等の視察
4月26日	公園管理員雇用 開園準備作業開始	冬囲い取り外し、遊具の設置など
5月1日	開園日	～11月31日まで
5月5日	朝イチしぜん観察会	スタッフ研修を兼ねた小出公園での自然観察会 参加者：22名
5月～(毎月開催)	担当者ミーティング	魚沼市担当課との定期ミーティング(計3回)
5月29日～6月27日	オオキンケイギク大作戦	特定外来生物除去作業 公園利用者に周知し、公園利用時に除去を依頼 ・参加者延べ79名 ・除去量：約2,300kg
6月4日～	公園内看板の作成・設置	案内看板・ルール看板
6月6日 6月27日	オオキンケイギク大作戦 共同活動日	公園利用者との共同の除草作業 参加者：延べ34名
6月8日 6月10日 6月15日 7月5日	各種機械講習	乗用草刈機等のメーカーによる講習、 刈払機安全講習会の受講、樹木選定講習等 (計4回)
6月26日～	花畑の整備	公園内3箇所へコスモス畑の整備 耕うん・畝立て・播種
7月20日	都市整備課公園巡回	都市整備課担当者の公園巡回立ち会い

◎特定非営利活動事業

年間を通じて、教育・健康づくり・環境保全の3つのテーマとして、地域の資源を活用し、県内の子どもから中高齢者まで幅広い世代の活動となる企画を運営いたしました。

教育に関するものとしては、サマーシーズンの小出スキー場・小出公園を活用し、小学生・保護者向けのイベントを実施、イベントの中ではキャンセル待ちが発生するまでに成長したイベントもありまし

た。ウィンターシーズンでは、小学校のスキー授業・ウィンタースクールにて講師を派遣し、小出スキー場を活用したスキーレッスンの対応をおこないました。新規の学校も増えたことで、対応にあたってのハウズルールを策定し、統一的な対応となるように進めました。

ノルディック・ウォーク活動については小出地域に加え、須原地区、福山新田地区で実施したほか、新たに大湯地域でも活動を実施いたしました。また、指導者も養成を行ったことで、3人の指導者が誕生し、魚沼市内に現在13名の公認指導者が各地で活動を行うようになりました。

環境保全については、小出公園内に存在する特定外来生物の駆除をはじめ、子どもたちから、大人まで楽しめる環境教育プログラムの提供を行いました。特定外来生物については、公園内でほぼ見かけなくなるほど激減し、環境教育イベントについては、それぞれの部門や市民の方で実施したことが評価され、事例発表の機会をいただけたり、令和3年10月には新潟県から、新潟県環境賞地域づくり部門を受賞という名誉もいただくことができました。

そして、駒見山周辺を整備する有志の方々とのコミュニケーションを密にし、連携した形になるような意見交換を交わすことができました。

今後も、地域の資源やエリアの魅力、外部とのつながり活かし、人々が必要とする場となるよう、積極的な企画を実施してまいります。

○会員募集報告（括弧内は前期）

	法人・団体	個人
協賛会員	32社（26社）	5名（1名）
正会員	44社（38社）	79名（76名）
援助会員	5社（4社）	89名（69名）
合計	81社（68社）	173名（146名）

○法人運営に関する事業

- ・三役会・・・10月、1月、3月、7月（4回）
- ・理事会・・・9月、11月、4月（3回）
- ・通常総会・・・9月（1回）

○各事業実施報告

事業名	開催日	イベント名	イベント内容
健康増進に関する事業	9月3日～ 11月5日	歩んでみんな会（第2クール）	日本スポーツ協会補助 ノルディック・ウォーク定期活動（全7回） 参加者：延べ61名
まちづくりの推進に関する事業	9月20日 10月4日 5月16日 6月20日	こいでのたからみっけ隊	地球環境基金助成事業 ワークショップと自然調査（計4回） 参加者：延べ50名
まちづくりの推進に関する	10月3日	うおぬまわくわくキッズ	魚沼市委託事業

事業	2月20日 7月31日		小学生と保護者向け体験活動（全3回） 参加者：延べ98名
プログラム依頼	10月17日	里山ノルディックウォークツアー	魚沼市観光協会ツアー企画 参加者：23名
まちづくりの推進に関する事業	10月18日 5月9日	ツリークライミング体験会	子どもゆめ基金助成事業 参加者：23名
健康増進に関する事業	10月24日	ノルディック・ウォーク体験会&ミニ講演会	日本スポーツ協会補助 直売所元気すもん合同企画 参加者：5名
まちづくりの推進に関する事業	10月25日	ネイチャーゲームウォーク	子どもゆめ基金助成事業 参加者：36名
健康増進に関する事業	1月7日～ 3月4日	脱！冬ごもり教室	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくりを目的としたスキーレッスン（計9回） 参加者：延べ176名 たいまつ滑降参加を目標としたスキーレッスン（計4回） 参加者：延べ19名
文科省事業（会場提供）	1月31日	ゆきんこネイチャーゲームツアー	イベント会場の提供 主催：うおぬまシェアリングネイチャーの会 参加者：6名
スノースポーツの普及に関する事業	2月14日	ちびっこソリレース	子どもゆめ基金助成事業 未就学児対象 参加者：28名
スノースポーツの普及に関する事業	2月28日	ゆきんこアウトドアプロジェクト	子どもゆめ基金助成事業 参加者：19名
健康増進に関する事業	5月13日～ 7月29日	歩んでみんな会（第1クール）	厚生労働省補助事業 定期ノルディック・ウォーク活動（計12回・継続中） 参加者：延べ99名
まちづくりの推進に関する事業	5月23日	ネイチャーゲームウォークinうおぬま	子どもゆめ基金助成事業 参加者：11名
健康増進に関する事業	6月9日 7月14日	福山新田ノルディック・ウォーク体験会	厚生労働省補助事業 地域の茶の間での定期活動（計2回・継続中） 参加者：延べ32名
まちづくりの推進に関する事業	7月17日	駒見山自然かんさつハイク	地球環境基金助成事業 調査研修会 参加者：6名
健康増進に関する事業	7月18日	2拠点開催ノルディック・ウォーク体験会&健康講座	厚生労働省助成事業 小出地区と守門地区での同時開催 参加者：18名

○会議・研修等の実施

日付	活動名	内容
9月10日	通常総会	出席者数115名（委任状含む）
9月～7月	魚沼市観光協会理事会	理事会・総会出席（計7回）
10月20日	索道協会新潟地区部会総会	総会出席
11月4日	小出雪まつり実行委員会	カーニバルについて
5月24日	学校支援地域本部事業	コミュニティスクール事業
6月10日	小出小学校1日参観	5年生へ授業実施
6月25日 7月13日	学校運営協議会	コミュニティスクールについて
6月28日	魚沼市観光振興計画推進会議	魚沼市観光振興計画策定に向けての議論

○採択助成金一覧

補助・助成先	事業内容	金額	状況
令和2年4月1日～令和3年3月31日分			
新潟県三密対策支援金	感染予防対策	200,000円	精算済み
日本スポーツ協会	スポーツ活動再開・感染予防対策	688,000円	清算済み
魚沼市シーズン券補助	小中学生シーズン券補助	862,000円	清算済み
環境再生保全機構	体験活動・植物調査	685,000円	精算済み
国立青少年教育振興機構	子どもの体験活動	371,223円	精算済み
令和3年4月1日～令和3年3月31日分			
厚生労働省	ノルディック・ウォーク活動	1,266,000円	未精算
環境再生保全機構	体験活動・植物調査	1,200,000円	未精算
国立青少年教育振興機構	子どもの体験活動	863,000	未精算

このほかに、魚沼市スキー場クーポン、新潟県スキー場クーポン券ONI割の支援を受けました。ONI割については今年度も、昨年度途中休止分をご利用いただける形となります。